

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)大和市中中央林間西5丁目土地利用計画	階数	地上3F
建設地	神奈川県大和市中中央林間西5丁目3788-3, 3811-3	構造	S造
用途地域	第1種低層住居専用地域、準防火地域	平均居住人員	100人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年6月 予定	評価の実施日	2024年8月28日
敷地面積	2,245㎡	作成者	大和ハウス工業株式会社
建築面積	844㎡	確認日	2024年8月28日
延床面積	2,154㎡	確認者	大和ハウス工業株式会社



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆

① 参照値: 100% (184 kg-CO₂/年・m²)

② 建築物の取組み: 78% (143 kg-CO₂/年・m²)

③ 上記+②以外の: 78% (143 kg-CO₂/年・m²)

④ 上記+: 78% (143 kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	環境に配慮した資源を使い、安全で快適に過ごせる建物を作ろうとしている	その他 特になし
Q1 室内環境	居室面積に対して十分な大きさの窓を設置し、積極的な屋光利用がされている。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
LR1 エネルギー	設備システムの効率化に配慮している。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率=78%
Q2 サービス性能	建築物に対して十分な耐用年数を持つ空調・給排水配管がなされている。	
LR2 資源・マテリアル	躯体と仕上げ材が容易に分別可能。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される